

五百万石の栽培ごよみ(JA米生産基準)

収量構成の目安	
収 量 構 成	目 安
㎡ 当 たり 株 数 (株)	23
1 株 当 たり 穂 数 (本)	15
㎡ 当 たり 穂 数 (本)	345
平 均 1 穂 粳 数 (粒)	75
㎡ 当 たり 粳 数 (百粒)	259
登 熟 歩 合 (%)	80
玄 米 千 粒 重 (g)	27.0
㎡ 当 たり 最 高 茎 数 (本)	490
有 効 茎 歩 合 (%)	70
10 a 当 たり 収 量 (kg)	560

栽培のポイント
①健苗育成 (十分換気を行い硬い苗を作る) ②80株植えの徹底、3cmの浅植え ③初期茎数の確保 ④確実な中干しで適切な葉色に誘導 (幼穂形成期に葉色4.0程度) ⑤紋枯病の発生に留意 ⑥出穂後21日間の湛水管理の徹底

水管理のポイント	
	目 安
田植日	5月 3日
やや深水管理	5月 3日～5月 7日
初期除草剤散布	5月 3日～5月 5日
体系是正剤散布 (初期剤使用の場合)	5月13日～5月17日
体系是正剤散布	5月 3日～5月11日
浅水管理	5月 8日～5月27日
軽い田干し (2日程度)	5月10日～5月12日
落水(軽い田干し)	5月28日
溝切り	5月30日～6月 2日
中干し	6月 3日～6月12日
間断かん水	6月13日～6月25日
飽水管理	6月26日～7月16日
湛水管理(出穂期)	7月17日～8月 5日
間断かん水	8月 6日～8月17日
落水	8月18日～

※中後期除草剤は残草の種類をみて随時散布する

月 日	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10月									
	5/3		6/3		6/6		6/20		6/26		7/4		7/17									
生育期区分	育苗期		田植期		活着期		有効分げつ期		無効分げつ期		稲体組織 充実期		幼穂 形成期		穂ばらみ期		登 熟 期		収穫期		土づくり	
水 管 理	深水管理		浅水管理		溝切り、中干し		間断かん水		飽水管理		湛水管理		間断かん水									
栽 培 管 理 の ポ イ ン ト	浸種を徹底してよい苗をつくる																					
	適切な田植えに努める																					
	良質な茎を早く確保する																					
	適切な中干しの徹底																					
	穂肥は生育に応じて適正量を施用する(分施)																					
	紋枯病防除の徹底																					
	適切な葉色に誘導する																					
	稲体の活力維持																					
	いもち病・カメムシ類防除の徹底																					
	落水を急がない																					
カメムシの発生状況に応じて3回目の防除を実施する。 基本防除を徹底する。																						
フーン時は事前に入水して、品質低下を防ぐ。 ※ただし、ほ場状況に応じて落水時期は調整する。 刈取予定日の5〜7日前までは間断かん水を行う。																						
遅れないようにする。 刈取適期表示を目安に刈取を行い、胴割れが発生しやすいので刈 の黄化率85〜90％程度が刈取時期																						
地力増強に努める																						
○雑草が多かったほ場では、刈取後に雑草に応じた除草剤を散布する。 ○稲わらの腐熟を促進するため秋耕を行い、必ず排水溝を掘る。 ○シリカロマンは10a当たり100kg以上施用する。 ○土壌診断に基づく土づくりの実施。																						